

平成30年度 下半期の業務概況

1 事業の概況

平成30年度下半期における業務の概況は、次のとおりとなりました。

用水供給状況

(単位 m³)

区 分	本 年 度 上 半 期	本 年 度 下 半 期	計
帯 広 市	3,345,701	2,976,099	6,321,800
音 更 町	847,162	813,892	1,661,054
幕 別 町	1,194,978	1,187,940	2,382,918
芽 室 町	775,782	656,281	1,432,063
池 田 町	374,184	362,830	737,014
中 札 内 村	176,147	196,941	373,088
更 別 村	162,718	129,271	291,989
計	6,876,672	6,323,254	13,199,926

本年度は、年間送水量 13,215,835 m³に対し、有収水量は 13,199,926 m³ (有収率 99.88%) となりました。

また、一日平均送水量は 36,208 m³で、一日最大送水量は平成30年9月8日に 41,904 m³を記録しました。

2 経理の状況

平成30年度下半期における経理の状況は、次のとおりとなりました。

(1) 収益的収入及び支出

(消費税及び地方消費税込)

区 分	予 算 額	執 行 額	執 行 率
収 入	1,871,692,000 円	(1,071,391,188 円) 1,886,250,433 円	(57.24 %) 100.78 %
支 出	1,684,070,000 円	(991,754,080 円) 1,664,163,931 円	(58.89 %) 98.82 %

() 内は、下半期執行額

下半期における収入の主なものは、用水供給料金 921,051,064 円、構成団体補助金 2,258,000 円、構成団体負担金 4,691,319 円及び頭首工維持管理経費負担金 918,081 円でした。

なお、長期前受金戻入については、下半期相当分 142,440,440 円を計上しました。

支出の主なものは、議会及び監査費 1,573,192 円、総係費 22,852,860 円、原水及び浄水費 351,733,546 円であり、支払利息は 66,558,227 円でした。

なお、減価償却費については、下半期相当分 473,976,121 円を計上しました。

この結果、収益的収入支出差引(消費税及び地方消費税抜き)において純利益 210,350,367 円を生じ、当年度未処理欠損金は、3,043,905,837 円となりました。

(2) 資本的収入及び支出

(消費税及び地方消費税込)

区 分	予 算 額	執 行 額	執 行 率
収 入	250,976,000 円	(213,176,000 円) 213,176,000 円	(84.94 %) 84.94 %
支 出	1,104,525,000 円	(615,178,492 円) 1,065,595,956 円	(55.70 %) 96.48 %

() 内は、下半期執行額

下半期における収入は、構成団体からの出資金 65,276,000 円で、支出については、企業債償還金 456,904,492 円でした。

この結果、資本的収入が資本的支出に対する不足額 852,419,956 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 11,736,135 円、過年度分損益勘定留保資金 576,885,507 円及び当年度分損益勘定留保資金 263,798,314 円で補てんしました。

3 財政状況

平成 30 年度の財政状況は、次の損益計算書及び貸借対照表のとおりです。

平成30年度十勝中部広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 円)
()内は下半期執行額

1	営	業	収	益			
					(852,825,081)	(852,825,081)	
(1)	給	水	収	益	<u>1,473,888,402</u>	1,473,888,402	
2	営	業	費	用			
					(1,570,369)		
(1)	議	会	及	び	監	査	費
					3,080,925		
					(22,589,777)		
(2)	総		係		費		
					38,136,933		
					(327,309,331)		
(3)	原	水	及	び	浄	水	費
					425,223,489		
					(473,976,121)	(825,445,598)	
(4)	減	価	償	却	費	<u>950,556,508</u>	<u>1,416,997,855</u>
							(27,379,483)
	営	業	利	益			56,890,547
3	営	業	外	収	益		
					(23,177)		
(1)	受	取	利	息	44,025		
					(2,258,000)		
(2)	他	会	計	補	助	金	
					2,258,000		
					(4,343,913)		
(3)	他	会	計	負	担	金	
					5,140,913		
					(142,440,440)		
(4)	長	期	前	受	金	戻	入
					285,663,516		
					(859,753)	(149,925,283)	
(5)	雑		収		益	<u>865,945</u>	<u>293,972,399</u>
4	営	業	外	費	用		
					(66,558,227)		
(1)	支	払	利	息	140,504,493		
					(8,086)	(66,566,313)	(83,358,970)
(2)	雑		支		出	<u>8,086</u>	<u>153,459,820</u>
						<u>140,512,579</u>	<u>(110,738,453)</u>
	経	常	利	益			210,350,367
							(110,738,453)
	当	年	度	純	利	益	210,350,367
	前	年	度	繰	越	欠	損
							金
							3,254,256,204
	そ	の	他	未	処	分	利
							益
							剰
							余
							金
							変
							動
							額
							<u>0</u>
							(110,738,453)
	当	年	度	未	処	理	欠
							損
							金
							<u>3,043,905,837</u>

平成30年度十勝中部広域水道企業団水道用水供給事業剰余金計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 円)

	資本金	剰余金					資本合計
		資本剰余金			利益剰余金		
		国庫補助金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	未処理 欠損金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	16,387,017,000	34,901,884	2,252,330	37,154,214	△ 3,254,256,204	△ 3,254,256,204	13,169,915,010
処分後残高	16,387,017,000	34,901,884	2,252,330	37,154,214	(繰越欠損金) △ 3,254,256,204	△ 3,254,256,204	13,169,915,010
当年度変動額	65,276,000	0	0	0	210,350,367	210,350,367	275,626,367
他会計繰入金の受入	65,276,000	0	0	0	0	0	65,276,000
当年度純利益	0	0	0	0	210,350,367	210,350,367	210,350,367
当年度末残高	16,452,293,000	34,901,884	2,252,330	37,154,214	(当年度未処理欠損金) △ 3,043,905,837	△ 3,043,905,837	13,445,541,377

注 この計算書における△表記は、減少又は欠損を示すものである。

平成30年度十勝中部広域水道企業団水道用水供給事業欠損金処理計算書
(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処理 欠損金
当年度末残高	16,452,293,000	37,154,214	△ 3,043,905,837
処分後残高	16,452,293,000	37,154,214	(繰越欠損金) △ 3,043,905,837

注 この計算書における△表記は、減少又は欠損を示すものである。

平成30年度十勝中部広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表
(平成31年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	125,621,764	
	ロ 建 物	3,679,131,074	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>Δ 2,361,163,582</u>	1,317,967,492
	ハ 構 築 物	25,045,671,036	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>Δ 11,545,340,301</u>	13,500,330,735
	ニ 機 械 及 び 装 置	6,505,215,794	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>Δ 4,687,012,044</u>	1,818,203,750
	ホ 工 具 器 具 及 び 備 品	60,572,464	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>Δ 57,543,840</u>	3,028,624
	ヘ 建 設 仮 勘 定		<u>15,000,000</u>
	有 形 固 定 資 産 合 計		16,780,152,365
(2)	無 形 固 定 資 産		
	イ 水 利 権	26,550	
	ロ ダ ム 使 用 権	10,056,095,516	
	ハ 電 話 加 入 権		<u>464,100</u>
	無 形 固 定 資 産 合 計		<u>10,056,586,166</u>
	固 定 資 産 合 計		26,836,738,531
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金	556,459,951	
(2)	未 収 金	134,796,979	
(3)	貯 蔵 品		<u>15,052,115</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>706,309,045</u>
	資 産 合 計		<u><u>27,543,047,576</u></u>

(単位 円)

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>4,448,479,051</u>	<u>4,448,479,051</u>	4,448,479,051
	固定負債合計			
4	流動負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>901,617,797</u>		
	企業債合計		901,617,797	
(2)	未払金		73,876,469	
(3)	引当金			
イ	賞与引当金	<u>4,807,558</u>		
	引当金合計		4,807,558	
(4)	預り金		127,430	
(5)	預り保証金		<u>1,000,000</u>	
	流動負債合計			981,429,254
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
イ	国庫補助金	16,066,925,488		
ロ	工事補助金	186,671,850		
ハ	その他の	<u>1,083,000</u>		
	長期前受金合計		16,254,680,338	
(2)	長期前受金収益化累計額			
イ	国庫補助金	△ 7,491,959,654		
ロ	工事補助金	△ 94,093,940		
ハ	その他の	<u>△ 1,028,850</u>		
	長期前受金収益化累計額合計		<u>△ 7,587,082,444</u>	
	繰延収益合計			<u>8,667,597,894</u>
	負債合計			14,097,506,199
資本の部				
6	資本金			16,452,293,000
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
イ	国庫補助金	34,901,884		
ロ	その他の資本剰余金	<u>2,252,330</u>		
	資本剰余金合計		37,154,214	
(2)	欠損金			
イ	当年度未処理欠損金	<u>3,043,905,837</u>		
	欠損金合計		<u>3,043,905,837</u>	
	剰余金合計			<u>△ 3,006,751,623</u>
	資本合計			<u>13,445,541,377</u>
	負債資本合計			<u>27,543,047,576</u>

4 平成31年度予算の概要及び事業の経営方針

平成31年度の年間総送水量は12,923,000 m³、一日平均送水量を35,309 m³と定め、住民の皆様が安心して水道を利用することができるよう安定供給に努めます。

平成31年度予算は、次のとおりです。

(1) 収益的収入

(消費税及び地方消費税込)

科 目	平成31年度予算額	平成30年度予算額	増 △ 減
営業収益	1,594,437 千円	1,577,278 千円	17,159 千円
営業外収益	294,794 千円	294,414 千円	380 千円
収入合計	1,889,231 千円	1,871,692 千円	17,539 千円

前年度と比較すると、営業収益については、有収水量の増により、用水供給料金で17,159千円の増、また、営業外収益については、企業債償還利息に対する構成団体からの補助金が1,828千円の減、長期前受金戻入が1,635千円の増となります。

この結果、収益的収入においては17,539千円の増となります。

(2) 収益的支出

(消費税及び地方消費税込)

科 目	平成31年度予算額	平成30年度予算額	増 △ 減
営業費用	1,433,253 千円	1,433,640 千円	△ 387 千円
営業外費用	204,099 千円	221,277 千円	△ 17,178 千円
予備費	3,000 千円	3,000 千円	0 千円
支出合計	1,640,352 千円	1,657,917 千円	△ 17,565 千円

前年度と比較すると、営業費用については、総係費で2,920千円の増、原水及び浄水費で11,442千円の減、減価償却費で1,307千円の増、営業外費用においては、支払利息が27,405千円の減となるほか、消費税及び地方消費税額は10,227千円の増となります。なお、予備費は3,000千円を計上しております。

この結果、収益的支出は17,565千円の減となり、収益的収入支出差引（消費税及び地方消費税抜き）による当年度純利益は239,212千円となる見込みです。

(3) 資本的収入

科 目	平成31年度予算額	平成30年度予算額	増 △ 減
企 業 債	188,200 千円	185,700 千円	2,500 千円
出 資 金	30,829 千円	65,276 千円	△ 34,447 千円
収 入 合 計	219,029 千円	250,976 千円	△ 31,947 千円

前年度と比較すると、企業債は2,500千円の増、構成団体からの出資金として、企業債償還元金に対する繰出金は34,447千円の減となります。

(4) 資本的支出

(消費税及び地方消費税込)

科 目	平成31年度予算額	平成30年度予算額	増 △ 減
建設改良費	188,232 千円	185,771 千円	2,461 千円
償 還 金	901,619 千円	907,154 千円	△ 5,535 千円
支 出 合 計	1,089,851 千円	1,092,925 千円	△ 3,074 千円

前年度と比較すると、建設改良費は2,461千円の増となります。また、償還金については、企業債償還金が5,535千円の減となります。

この結果、資本的収入が資本的支出に対して不足する額870,822千円は、損益勘定留保資金などで補てんいたします。